

2018年(平成30年)2月1日

会員各位

**第 138 回**  
**Klub Zukunft 月例会**  
— 歴史・文化に親しむ会 —

昔から「一月はいぬる」と謂われるように、今年もあっという間にひと月が過ぎ去ってしまいました。今冬は殊の外、寒い日が続いていますが会員の皆さまには如何お過ごしでしょうか？

さて、2月の第138回月例会は、昨年8月の第132回月例会で「名言でたどる南方熊楠」という演題で、熊楠が残した数々の名言とともに、大胆で痛快な彼の人生をお聴きし、皆様方にご好評をいただいた、龍谷大学の南方熊楠研究者、唐澤太輔博士に再登場いただき、「熊楠の図と思想」というテーマで彼の深遠な図と思想の解説を伺います。

知の巨人・南方熊楠(1867～1941、博物学者、民俗学者)は、那智山で「南方マンダラ」と呼ばれる図を描き、森羅万象を捉える方法を構想しました。熊楠のコスモロジーが隠されたこの図は、どのようなプロセスを経て成立したのでしょうか。他にも「事の学」「熊楠の生命の樹」など熊楠は多様な図を描いています。今回は「南方マンダラ」を中心に、詳しく解説していただく機会となります。

皆様のご参加をお待ちしています。また、皆さまのお友達にも参加の働きかけをしていただき、一緒にご出席いただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。

- ◆ 日 時： 2018年2月28日(水曜日) 16:00～17:30
- ◆ 場 所： 大阪市立大学 文化交流センター  
大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第2ビル 6階  
(添付の地図をご参照下さい。)  
今月から会場を変更していますので、ご注意願います。
- ◆ テーマ： 「熊楠の図と思想」
- ◆ 講 師： 唐澤太輔(龍谷大学世界仏教文化研究センター 博士研究員)様
- ◆ 参加料： 正会員； 500円 / 賛助会員&一般； 1,000円
- ◆ 月例会への参加は Klub Zukunft のホームページからお申し込み下さい。  
<http://klubzukunft.com/>
- ◆ 尚、月例会終了後、懇親会を開催しますので、併せてご参加下さい。(会費は実費)

以上